

# 四季の名作 / 葛飾北斎の「富嶽三十六景」 と「東海道五十三次」展

東京富士美術館 名曲コンサート



## 【第20回 日独青少年交流コンサート 日本 2010】

日時：2010年12月8日(水) 14:00~15:15

主催：NPO法人JML音楽研究所

後援：ドイツ連邦共和国大使館

会場：東京富士美術館 本館ロビー

出演：[ドイツ] エリザベス・パイル (ピアノ)、ナタン・ランゲ (フルート)、ケビン・ディートリッヒ (アコーディオン)、  
ウォン・ホ・キム (ヴァイオリン)、ユリア・プルス (クラリネット)、コジマ・パウマイスター (ピアノ)  
[団長：マティアス・パネス、副団長：グドゥラ・ローザ]  
[日本] 佐藤美由子 (ヴァイオリン)、千原未帆 (ピアノ)

内容：1992年に始まったこの日独交流は今年で20回目を迎えます。ドイツの若い音楽家の登竜門である「ユーゲント・ムジツィアト」の全国コンクールで優勝した、才能あふれる青少年音楽家たち6名と、本日は日本を代表して12日のメインコンサートに出演する中学生が一人参加します。民族や文化を超えた青少年たちの爽やかな音楽の競演をどうぞお楽しみ下さい！

曲目：コレルリ/ヴァイオリンのためのラ・フォリア、B. マルティヌー/クラリネットとピアノのためのソナティネより、A. デウティユー/フルートとピアノのためのソナティネ、F. アンジェリス/アコーディオンのためのコンサート組曲より、C. サンサーンス/ヴァイオリンとピアノのための序奏とロンドカプリチオーゾ ほか

### 日独青少年交流コンサート

「日独青少年交流コンサート」は、1992年に、JML セミナー入野義朗音楽研究所所長の高橋冽子氏に、当時ドイツ在住だった作曲家三輪眞弘氏が、友人のマティアス・パネス氏を紹介し、ドイツの音楽庁のユーゲント・ムジツィアトと日本のJMLの間の話し合い



エリザベス・パイル (ピアノ) ナタン・ランゲ (フルート)



ウォン・ホ・キム (ヴァイオリン)



佐藤美由子 (ヴァイオリン)



ケビン・ディートリッヒ (アコーディオン)



ユリア・プルス (クラリネット) コジマ・パウマイスター (ピアノ)



千原未帆 (ピアノ)

のもとで誕生しました。この交流コンサートには、両国の青少年たちが音楽を通して文化や習慣の相互理解を深め、両国のより良い関係を更に進めるために役立ちたいという強い願いが込められており、ケルンから始まったこの交流は、今ではユーゲント・ムジツィアト本部 (ミュンヘン) の事業の一貫としても組み入れられ、その規模は拡大しました。

日独の若い音楽家たちによる清新な音楽の競演は、両国の音楽教育がいかに高度な芸術的、技術的レベルに達しているか、また音楽という言葉が民族や文化を超えたいかに普遍的なものであるかを示してくれます。

こうして、ドイツと日本で隔年に開催するはこびとなったこの交流コンサートは、今年で20回目となりました。